

『東アジアにおける哲学の生成と発展』書評会



日時：2022年3月29日(火)
15:00-17:00

場所：Zoom

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/85692733930?pwd=K2pDYW5Wdng1ZzVwdU1DYzFQbXFIZz09>



【プログラム】

- 15:00-15:05 開会
- 15:05-15:10 編集者による発言: 廖欽彬
- 15:10-15:30 執筆者による発言:
中島隆博・鈴木将久・佐藤麻貴・張政遠
- 15:30-16:30 コメンテーターによる発言:
朝倉友海・王欽・田村正資・上田有輝
- 16:30-17:00 総合討論
- 17:00 閉会



19世紀から21世紀の現在まで、異文化たる西洋の学問を翻訳し受容してきた東アジア各国の思索者たちは、近代との葛藤や伝統思想の批判的継承のなかでいかに苦闘し、自らの哲学を作り上げてきたのか。そしていま、先人たちの遺産をもとに、東アジアにはどんな〈世界哲学〉の構想が可能なのか。日中台韓越の研究者が集結し、国際日本文化研究センターで開かれた共同研究会の画期的成果。